

平成
25年度

北翔大学公開講座

道民カレッジ連携講座
受講無料・要事前申込

平成26年春、新しい北翔大学・北翔大学短期大学部が始まります。今年の公開講座は、新体制の特徴をご案内することも視野に入れ、新学部も含めた2学部と短期大学がそれぞれの専門分野から独自の講座を立ち上げ、地域の皆様への提言を行います。本講座が地域と大学との連携にお役に立てれば幸いです。

生涯スポーツ学部スポーツ教育学科

生涯スポーツ学部は平成26年4月からスポーツ教育学科と健康福祉学科の2学科体制になります。スポーツ教育学科は基礎教育に加え、保健体育教諭として実績のあるスポーツ教育コース、健康運動指導士やアスレティックトレーナーとして社会に貢献できるスポーツトレーナーコース、アスリートして活躍が期待される競技者スポーツコースで専門性を高めた人材を養成します。

10/21(月)16:30~18:00

江別市から世界へ

一陸上・十種競技、ロンドン
オリンピック出場までの道程と今後一

講師
右代 啓祐氏
会場 北翔大学バル6階
定員 200名
内容

2012年にロンドンオリンピックに陸上競技・十種競技に日本代表として出場された、地元江別市出身の右代啓祐氏に、幼少期からロンドンオリンピックまでの道程と今後の競技人生についてご講演いただきます。

北翔大学体育会との共催事業

※平成26年4月新設

生涯スポーツ学部健康福祉学科

平成26年度に生涯スポーツ学部に設置される健康福祉学科は、健康・スポーツと福祉が一体となった超高齢社会に対応する新しい専門職を養成する、道内の専門学科です。健康福祉学科は、運動・スポーツによる健康づくり支援者、および福祉・介護に関する専門性と高い実践力を身に付けた介護者・相談援助者など、2つの専門的マインドをもった職業人を養成します。

11/1(金)14:00~16:00

2050年の超高齢社会に向けて —セーフティネットとしての 市民後見を考える

講師
東 啓二氏
会場 北翔大学138教室
定員 100名
内容

2050年の超高齢社会には介護保険制度等の公的サービスの充実とともに地域での支え合いが必要不可欠になります。高齢者などが安心して暮らしていくための地域での支え合いとして、いま「市民後見」がクローズアップされています。高齢者などの権利擁護の手段としての成年後見制度をもとに「市民後見」についてともに考えます。

※平成26年4月新設

教育文化学部

教育文化学部は、教育学、芸術学、心理学の専門領域の横断統合した学部として平成26年度に誕生します。学校教育の分野、心理面での対人援助の分野で活躍できる人材を養成します。未来を担う子どもたちの教育に関わる幅広い知識と実践力をあわせ持ち、柔軟な視点から行動し、時代に対応できる高い資質と能力を有する人材を育てます。

10/26(土)13:40~15:10

同質性から異質性へ 「大学アート」という創造性

講師
武邑 光裕氏
会場 ポルトホール
定員 150名
内容

100年前、夏目漱石は「道楽と職業」という講演の中で、道楽を突き詰めてその表現が他人から評価を受ければ、自分本位の「道楽」が他人に貢献する「職業」につながることを説きました。本講座では、この考え方を基点として、大学それ自体が「アート」となるという発想の重要性を考えます。

※平成26年4月新設

教育文化学部教育学科

教育文化学部教育学科では、幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭、中学校・高等学校教諭(音楽)、養護教諭や保育士の養成を主な目的としています。教育学科において、児童・生徒への教育に関わる幅広い知識と実践力をあわせ持ち、柔軟な視点から行動し、時代に対応できる高い資質と能力を有する人材を育てます。

10/26(土)15:20~16:20

コーチングの考え方 生かした子育て

講師
山谷 敬三郎教授
会場 ポルトホール
定員 150名
内容

コーチングは、問答型コミュニケーションにより、人々が潜在的に持っている力を最大限に發揮できるように支援する方法です。子どもたちの自己肯定感を高める理論と技術をわかりやすく解説します。

※平成26年4月新設

教育文化学部芸術学科

教育文化学部芸術学科は、美術、メディアデザイン、インテリア建築、服飾美術、舞台芸術などの各芸術領域を学ぶ学科です。これまでの本学の芸術教育の伝統を活かし、実践的な教育により芸術の専門性を深め、加えて多様な芸術表現を横断的に学習できる教育体制により、創造性とコミュニケーション能力が豊かな人材を育てます。

10/26(土)13:00~13:30

実演レクチャー 札幌時計台大型模型への プロジェクトマッピング

講師
小室 晴陽教授
千里 政文教授
松澤 衛准教授
会場 ポルトホールバックヤード
定員 50名
内容

建物や雪像に映像を映し出す「プロジェクトマッピング」が話題になっています。この実演レクチャーでは、会場に設営した札幌時計台の大型模型へさまざまな映像を投影しながら、立体物へのプロジェクトマッピングの可能性について楽しくお話しします。

※平成26年4月新設
教育文化学部心理カウンセリング学科

教育文化学部心理カウンセリング学科

現代社会で必要とされる人間理解と対人援助のスペシャリストを養成するために、平成26年度に教育文化学部心理カウンセリング学科が誕生します。心理学、社会福祉学、教育学等を統合した学際的観点に立ち、乳幼児期から高齢期に至る多様な課題に対して、一人ひとりの「心」と「生活」の理解と支援に寄与する力を養います。

10/5(土)13:00~15:00

ミニシンポジウム 中学生・高校生のこころの揺らぎと成長 ～大人の役割をもう一度考える～

講師
飯田 昭人准教授
川崎 直樹准教授
会場 ポルト会議室A
定員 60名
内容

いじめや不登校、子どものうつ病など、思春期の子どもたちは多くの問題を抱えています。揺らいでいる子どもの傍らにあって、私たち大人はどのような姿勢で彼・彼女たちと向き合えば良いのかを考えたいと思います。

短期大学部

北翔大学短期大学部は、1963年に創立した北海道女子短期大学から始まり、今年で50周年を迎えました。現在、ビジネス分野、ファッション業界、舞台関係やアートの世界を目指す「ライフデザイン学科」と、保育者・教育者を養成する「こども学科」の2学科で、社会が求める人材の育成を行っています。

10/28(月)14:50~16:20

北翔大学短期大学部創立50周年記念 短期大学部の歩み ～人と時代と輝き～

講師
北翔大学短期大学部
学長 齊藤 徹
会場 北翔大学332教室
定員 200名
内容

北翔大学短期大学部創立50周年を記念して、ルーツの「北海道ドレスメーカー文学園」時代から現代までの歴史を振り返り、先人、先輩諸氏の活躍と時代の輝きをお話します。

北翔大学



地下鉄・JR新札幌駅からのアクセス

■JR・夕鉄バス
北翔大学・札幌学院大学前で
下車(所要時間15分)



JR大麻駅からのアクセス

■徒歩15分
■JR・夕鉄バス
北翔大学・札幌学院大学前で
下車(所要時間5分)

北翔大学 北方圏学術情報センター「ポルト」



アクセス

■地下鉄東西線 西18丁目駅1番出口より徒歩5分
■JR・夕鉄バス
北翔大学・札幌学院大学前下車(所要時間5分)

後援 江別市教員委員会、札幌市教員委員会〔予定〕
■お申し込み・お問い合わせ先 (開講日の10日前までにお申し込みください)

北翔大学 エクステンションセンター

〒069-8511 北海道江別市文京台23番地

ホームページ <http://www.hokusho-u.ac.jp>

TEL 011-387-3939 (直通)
FAX 011-387-3746 (直通) E-mail kouzacen@hokusho-u.ac.jp